

イベント案内

図書館文化セミナー(郷土講座)

「第一洋食店・洋食と文化」

横浜グランドホテルで修業をつみ、大正天皇の皇太子時代の道内ご巡幸のおともをした初代のことや、版画家・川上澄生さんや染色家・芹沢銈介さんをはじめさまざまな文化人と親交があった先代のことはもちろん、大正8年の創業から100年以上、苫小牧の街中で洋食の伝統を守ってきた第一洋食店から見た苫小牧の文化を、三代目店主・山下明(やました あきら)氏に語っていただきます。

日時:2月23日(土)14時開場・14時半開演

対象:一般

場所:中央図書館2階 講堂

定員:50名(申込先着順)

申込:2月1日(金)～

お申込みは中央図書館カウンターまたは電話(0144-35-0511)にて。

研修室前展示「給食 いま・むかし」

現在、中央図書館では、第1学校給食共同調理場のご協力をいただき、昭和43年～61年に使用されていたアルマイトの給食食器をはじめ、年代別に5種類の食器を展示しているほか、調理器具など展示しています。また、昔懐かしい脱脂粉乳給食の様子を撮影した資料や現在の第1学校給食共同調理場の調理風景の写真など、お子さんだけでなくご家族みなさんで楽しむことができる展示となっています。ぜひご家族で給食の話題を楽しんでください。そして世代によって変わっていく食器たちをぜひ見比べてみてください。

日時:開催中～2月21日(木)

場所:中央図書館2階 研修室前

お問い合わせは中央図書館(電話:0144-35-0511)まで。

図書館
カレンダーは
4ページに
掲載して
います。

ぱ
び
る
す

2019年

2月号

皆様にとって、2月のイベントといえば？

節分の豆まき、バレンタインデーのチョコ…どうしても冬は食べ物ばかりになってしまいますね。

さて、毎年好評をいただいている図書館文化セミナーですが、今回は第一洋食店の店主である山下氏をお迎えしての講演会です。おいしいお話も聞けるのでしょうか？楽しみです。

併せまして、研修室前の展示「給食 いま・むかし」もお楽しみください。

なお、講演会とは開催期間が異なりますのでご注意ください。



ガラス展示「北海道方言かるた」

自分は“標準語”をしゃべっていると信じていたら、意外にも普段使っている言葉の中に認識していない方言があった……なんてことはありませんか？ “短靴”が北海道弁だといわれ、驚いたことがあります。北海道の方言の数々を、様々な世代の方に興味を持っていただける様にかかるた風に展示しました。「学生時代によく使っていた」「おいちゃんおばあちゃんが喋っていた」「え？ これも北海道弁だったの？」などと、楽しくご覧いただけたら幸いです。見たらいいっしょ〜。

検索機横展示「テレビ局〇〇周年」

別に観てはいなくても何となくつけっぱなしになっているテレビ…現在苫小牧で放送されている局はNHK2番組民放5番組となっています。(ケーブルテレビ、配信番組除く)

日本で初めて放送されたのはNHK総合テレビで1953年2月となっており、北海道ではNHK総合札幌テレビが1956年12月で地方NHK放送開局から7番目となっています。民放放送では北海道放送(HBC)1957年4月(S32)で民放では5番目と割と早い開局です。

色々なジャンルの番組がありますが、今回集めたものはテレビの雑学本が多くなっています。気楽に読める息抜き用で一冊いかかですか？

展示使用本→『水曜どうでしょう写真集』 嬉野 雅道 / [ほか]写真 1999.11 北海道テレビ放送 699.6 ス

新刊横展示「十七音の芸術」

「十七音の芸術」と聞くと俳句や川柳が思い浮かぶと思います。俳句と川柳の大きな違いは、季語が入っているか入っていないかですが、他にも文語体か口語体かの違いや、季節を対象にしているか、人事を対象にしたものかなど、細かい違いが多くあります。俳句は「詠む」ものですが、川柳は「吐く」ものすものというのも、ここ最近知った違いです。

俳句は情景の美しさや、わびさびを味わうもの。川柳は考えさせられるものから、くすっとくるものまで。十七音に込められた、言葉の芸術に触れてみるのはいかがでしょうか。

『現場川柳』 現場川柳委員会 / 編 見ル野 栄司 / マンガ 2017.10 徳間書店 911.46 ケー



児童丸テーブル展示「幸せなら手をたたこう」

大人になったら喜怒哀楽は顔に出さない？ いえいえ幸せ感じた時くらいは態度で示しましょう。歌にもありましたね。幸せが周りの人にも広がりますように…幸せなら手をたたこう！ということで、幸せな気持ちで閉じることができる本を集めました。

ご紹介する本は「あかいふうせん」。女の子が持っていた赤い風船が手を離れて、みんなで探して追いかけます。風船を捕まえることができるかな？ いろんなどげとげのある毎日、まだまだ冷え込みが厳しい冬、絵本の中でくらい「めでたしめでたし」で心から温まりましょう。

←『あかいふうせん』 山田 和明 / 作・絵 2017.12 出版ワークス E ア



図書館ミニシアター* 毎週日曜13時半～・2階講堂・無料・申込不要*

2月3日 138分 洋画

「天使と悪魔」

新しい教皇を選出するコンクラーベの開催が迫るヴァチカンで、候補者たちが誘拐される。犯人はヴァチカンの爆破も企てていた。ラングドンは依頼を受け調査を開始する。

トム・ハンクス / 出演

2月10日 74分 アニメーション

「シンデレラ(世界名作アニメ)」

いつもいじめられていたシンデレラ。舞踏会の招待状が届きますが、継母は出席を許しません。悲しんでいると魔法使いが現れ、カボチャの馬車で舞踏会に向かいます。

2月17日 109分 洋画

「ブラック・スワン」

ニナは、「白鳥の湖」の主演を演じるチャンスを掴む。だが優等生のニナにとって、魔性の黒鳥をも踊ることは並大抵のハードルではなく、大役のプレッシャーで心の闇に囚われていく。

ナタリー・ポートマン / 出演

2月24日 79分 アニメーション

「ルーニー・チューンズ コレクション」

「ルーニー・チューンズ」シリーズから、ダフィー&ポッキー・ピッグが活躍する選りすぐりのストーリーを集める。「カモにされたカモ」ほか全11話収録。

高木 渉 / 声の出演

☆図書館員の雑談日記☆

図書館の裏側や豆知識などあれやこれやを紹介する雑談日記。第21回目は「新刊案内」について。

毎回、図書館の利用が今まで以上に楽しく、使いやすいものになればと思いながら発信している「図書館員の雑談日記」皆様のお役に立っているでしょうか？今回はそんな図書館スタッフが発信している「新刊案内コーナー」についてお話します。



このページの右下に掲載しています「新刊案内」。一か月ごとに一般書と児童書をご案内しています。題字が漢字ですと一般書、ひらがなですと児童書の紹介になっています。皆様にオススメしたい本は毎月たくさん出版されて、当館に入荷していますが、その中でも特にオススメの本を選んでいきます。

ちなみに左下の記事、お気づきの方いるでしょうか？今回は趣向を変えて当館のチーフに新刊案内を担当してもらいました。ぜひこちらも併せてご覧下さい。

チーフの

新刊案内

『小さなパン屋が 社会を変える』 菅 聖子／著 ウェッジ 588.3 ち

昨年地震の際に保存していた乾パンを食べる機会がありました。味を気にすることもなく空腹を満たせたことで満足でしたが、後日やわらかいパンを缶詰にした保存食があると知り驚いたことを憶えています。

この本はその保存食、パンの缶詰を作ることになったやり取りから始まるノンフィクションです。タイトルのとおりごく普通の町のパン屋さんが、どうやって誰も見たことのない缶詰を作り出したのか、発想と工夫の試行錯誤が記録されています。災害時でも美味しいものを食べてほしい、そして使わなかった保存食を無駄にしたいという風に、パン屋として何ができるかに情熱を燃やす姿が描かれています。

天災を完全に防ぐことはできませんが、被害を少しでも軽減するために様々な人が、自分にできることを頑張っていることを教えてくれる1冊です。

新刊案内

『デズモンド・モリスの 猫の美術史』 デズモンド・モリス／著 柏倉 美穂／訳 エクスタレッジ 702 テ

寒いこの季節、こたつで丸まり、ストーブの前という特等席を許される存在といえば…そう、猫です。2018年の一般社団法人ペットフード協会の統計によると、犬の飼育数は8903千頭に対し、ブームもあってか、猫は9649千頭。現在、犬の飼育数は減少傾向にあるのに対し、猫の飼育数は横ばいとなっているようです。

猫はもともとネズミを捕る目的で人間の生活の一部でした。身近な存在であるがゆえ、壁画などにはあまり登場していません。いつ頃から猫は描かれる存在となったのか、北斎やピカソなど、猫の絵の歴史をたどることが出来るのがこの本です。絵を眺めるだけでも癒されます。

この本を読んだ後、もっと猫の絵が見たくなったら、請求記号(本の背表紙の下のラベルに書いてある番号です)720番台にも素敵な本がまだまだあります！探してみてください。

月	火	水	木	金	土	日
【開館時間】 9:30～20:00				1	2	3
4 休館日	5	6	7	8	9	10
11 休館日	12	13	14	15	16	17
18 休館日	19	20	21	22 館内整理 休館日	23	24
25 休館日	26	27	28			

- …よみきかせ
(図書館スタッフ)
3日 14時～
- ★…よみきかせ(にじのはし)
9日 11時～
- 23日 11・14時～
- …ストーリーテリング
(おはなしオルゴール)
16日 14時～
- …よみきかせ
(苫小牧こどもの本の会)
17日 14時～
- …赤ちゃんと楽しむ
絵本ひろば
15日 10時～
- …図書館文化セミナー
23日 14時半～
- …ナイトミニシアター
13日・27日 17時45分～
- …ミニシアター
毎週日曜13時半～
2階講堂
入場無料 申込不要

今 月 の ナ イ ト

13日『ツーリスト』 洋画 字幕 103分
27日『遺体 明日への十日間』 邦画 105分

第2・4水曜日17時45分～上映

入場無料・事前申込不要・直接会場へ



ミニシアター

編集後記

2月といえば、恵方巻や節分豆、バレンタインなど、食べ物を扱うイベントが多くありますね。食べるのが好きな私にとってうれしい月なのですが、いまだに恵方巻を食べたことがありません。

今年は「東北東」を向いて食べるようなので、私も挑戦してみようと思います。(N)

編集／発行
苫小牧市立中央図書館
指定管理者
TRC苫小牧グループ
〒053-0011
北海道苫小牧市
末広町3丁目1番15号
☎0144-35-0511
Fax 0144-35-0519
✉ info@tomakomai-lib.jp